

■大野地区体育協会に関するアンケート調査結果について

1. アンケート目的

急速な少子高齢化の進展やライフスタイルの変化等に伴い、大野の各自治会においては、体協行事をはじめ諸行事の運営等で支障が生じている状況がある。

こうした状況を踏まえ、地域の皆様の体育行事等に対する意見を集約し、今後の体育協会の運営等に反映させることを目的にアンケート調査を実施するもの。

2. 配布方法及び回収方法について

- ・自治会加入世帯（約400世帯）を対象に、各自治会長を通じて配布
- ・回収は、返信用封筒、直接公民館持参、FAX、メール等で行った。

・配布期間：10月～11月30日（月）まで

3. アンケート結果について

(1) 配布世帯 402世帯

回答数 211世帯（うち6世帯不明）

回収率： 52.5%

(2) 性別 男性 123 女性 82

(3) 年齢 10歳代：0 20歳代：2 30歳代：12 40歳代：37
50歳代：44 60歳代：66 70歳以上：44

※コメント：50歳以上 75%（高齢者の解答が大半を占めた）

(4) 地域別 大野町 84 上大野町 71 魚瀬町 50

(5) 職業

①農業 22 ②漁業 3 ③会社員 64 ④自営業 22 ⑤団体職員・公務員 15
⑥パートタイマー 14 ⑦学生 0 ⑧無職 53 ⑨その他 12（無回答等）

(6) あなたはスポーツをすることや観ることは好きですか。

①する方が好き 20 ②観る方が好き 82 ③どちらも好き 86

④どちらも嫌い 14 どちらともいえない 1 競技による 1 無回答 1

(7) 大会の種目数について【現在の体育行事：ソフトボール大会、運動会、バレーボール大会、ニュースポーツ大会、卓球大会】

①ちょうどよい 80 (39%)

②多すぎる 100 (49%)

③少ない 4

④その他 11

※コメント：種目が多いと思う人が半分を占めた

多すぎると感じる理由

- 自治会行事が多い（土日がなくなる）
- 選手確保が大変（特に若い人、女性がいらない）
- 高齢、体調不良のため
- 役員の負担が多い（練習日、当日の慰労会等）
- ライフスタイルが多様化する中で、従来のやり方では成果が上がらない。2
- 団体戦がほとんどだから、参加したい人はいるが、参加人員に達しないから参加を見送る場合がある。 1
- マンネリ化
- 小中学校の行事もあり、休日がつぶれる
- スポーツの多様化専門化で個人のニーズも多様化している。

(8) 年間種目としては、いくつぐらいがいいと思いますか。（現在5種目）

- | | |
|------|------------|
| ①4種目 | 7 |
| ②3種目 | 25 |
| ③2種目 | 42 |
| ④1種目 | 15 |
| ⑤その他 | 0（全部やめる） 5 |
| | 不明 6 |

(9) 今の種目で見直ししてほしい種目はありますか。（複数回答）

- | | |
|-----------|----|
| ①今の種目でよい | 25 |
| ②ソフトボール大会 | 44 |
- 選手確保が大変（経験者がいらない）
 - 見ていてつまらない（女性）
 - 時間がかかりすぎ（トーナメント方式は）
 - 会場が分かれている
- | | |
|--------|----|
| ③町民運動会 | 23 |
|--------|----|
- 女性が参加できる種目を増やしてほしい（男女ペア二人三脚）（女性）
 - 気候のいい秋に実施したら
 - 短距離の復活
 - 高齢者向けの種目を
- | | |
|-----------|----|
| ④バレーボール大会 | 53 |
|-----------|----|
- 選手確保（20代、30代の若手がいらない）
 - 男女混合は怖い、ソフトバレーを（女性）
 - メンバーが同じ
 - 拘束時間が長い（女性）
 - 市民大会前に実施
 - 9人制ルールで6人構成（男女別）

- ⑤ニュースポーツ大会 31
 - ・新しい種目を（女性）
 - ・文化祭と分ける（女性）
 - ・寿会の活動に移行したら（女性）
 - ・クラブ対抗（グループ）方式

- ⑥卓球大会 48
 - ・個人戦をしたら
 - ・いつもメンバーが同じ（経験者が有利）（女性）
 - ・時期が悪い（寒い）

- ⑦その他 不明 41

※コメント 町民運動会以外の種目については、見直し等を求める意見が多数

(10) 今の種目の代わりに、町民大会で行ってほしいスポーツ種目はありますか？

- ・駅伝 1 ・ドッチボール 2 ・バスケットボール 3
- ・ソフトバレー 2 ・健康体操 1 ・ニュースポーツ増 2
- ・縄ない 1 ・ゲートボール 2 ・全町民型 1
- ・軽スポーツ 1 ・マラソン 1 ・スポーツクライミング 1
- ・サッカー 1 ・バドミントン 1 ・ソフトテニス 1

(11) 現在の自治会単位で行う仕組みについてどう思われますか？

- ①今のままのやり方でよい 82 (40%)
- ②世帯数等を考慮して、地区を統合し参加するやり方 41 (20%)
- ③地区対抗はやめ、グループ参加等で大会を行う。 44 (21%)
- ④その他 38 (19%)

【その他意見】

- ・町民体育祭以外はグループ参加で
- ・単独参加と連合チームでの参加の併用
- ・一部の種目は地区対抗でなく若者向けのフリー参加方式
フリーエントリーで参加者を集め、抽選等でグループ編成を行う。人数が集まらなければニーズが低いと解釈できる。
- ・スポーツ好きな人に体協が支援する形をとるといいのでは
- ・参加できる人の中からくじなどでグループ分けをしたほうがいい。

※コメント

- ・今のやり方でいいと答えた方 40%
- ・地区の統合及びグループ参加が、それぞれ20%であった。

(12) 自由記述（今後の体育協会のあり方（組織、行事等）について）

【肯定的】

- 地区のコミュニケーションは必要
- 今まで通りでよい
- 地区対抗はだんだん難しくなるが、一方地区の活性化に繋がる。知恵を出して頑張ってもらいたい。

【見直し意見】

- 小さい自治会が参加できる工夫を（体協費を払っている事から）
- 誰でも参加しやすい種目の提供を切に要望する。（参加できない地区に若い人がいれば）
- 体協理事の負担が多い（再掲 女性）
- 働いている人もいるので、無理しないやり方で（負担の軽減を）
- 町民運動会だけでいい（魚瀬は秋に運動会をしている、盛大に行う）
- 年齢制限を撤廃する
- 体力づくりが目的ならば、大会形式より、日常活動を充実させる方法で、地区住民の親睦が目的ならば、誰もが参加できる種目設定、運営方法を考えるべき
- 高齢者の参加しやすい種目を
- 地区対抗で行うと半強制的になるので、各個人に出たい大会を選んで参加する方法
- 町民大会は毎年 他は年1種目ずつ行う
- たまには秋鹿、古江と合同でイベントを行う（特に秋鹿地区）
- 市民大会の参加があるので、5種目を同好会（クラブ）に変えての参加を
- 体協単独でなく、大野地区全体の行事を考慮して種目数等を考える（大野町民全員が参加できる行事がいくつ必要で、そのうち体協がいくつ担うのか）
- 対抗競技だけでなく、全員で参加する方式（講師をよんで体操、ダンス等）
- 大野地区住民の健康維持を第一に
- 金銭的な負担、時間的な拘束時間がないような活動をしなないと若い人は参加を嫌う

【その他意見】

- 慰労会はやめる
- 体協費を飲食に極力使わないように大野体協が各体協へ忠告する必要があるのでは？
- 希望者だけで行えばいい
- 自治会の事情も把握して立案してほしい
- 予算がかかりすぎ
- 第三者を入れて将来のあり方を検討したら
- 体協の役割はクラブ活動組織の育成、相談やスポーツクラブの紹介等住民の運動機運の啓蒙、地域コミュニティの活性化を図ること等が必要
- 他市などの情報を参考にしたら（先進地視察）
- 常任理事の人数が多い

アンケート調査
結果報告書

大野体育協会